

令和5年2月24日発行

No.383

SHINING

発行元：社会福祉法人 拓く

TEL 0942-27-2039
FAX 0942-27-2086
<http://h-polepole.com>

ぐるーぶほーむの「土日活動」、若い力とアイデアで輝く！

どうひ にちようび ぐるーぶほーむ すとく さくねん おこな
土曜日、日曜日にグループホームで過ごす取り組みを昨年より行ってきました。

ぼらんていあ かたがた きょうりょく さまざま かつどう
ボランティアの方々にも協力していただきながら様々な活動をしてきましたが、

ぐるーぶほーむないす かつどう すこにつけ あぶん
グループホーム内で過ごす活動では、少し煮詰まってしまう部分もありました。

なかさくねん ぼれぼれまつ ぼらんていあ さんか こうこうせい
そんな中、昨年のボレボレ祭りにボランティアとして参加してくれた高校生より、

ぼれぼれ かつどう なに さんか れんらく はい こんねんど こうこうせい きょうりょく
ボレボレの活動に何か参加したいと連絡が入り、今年度は高校生と協力しながら

どうひ にちようび かつどう かんが こと だい だん がつ にち ど
土曜日、日曜日の活動を考えていく事にしました。第1段として、2月18日（土）に

たうん でんしゃとう こうつうこうきょうき つか がいしゅつ ころなか おこな
ゆめタウンまで電車等の交通公共機関を使って外出しました。コロナ過でずっと行え

でか めんばー すたつふ いっしょ きかく
ていなかった「お出掛け」とあって、メンバーもスタッフも、もちろん一緒に企画した

こうこうせい たのじかん すで でき さいしょ きんちょう がくせい じかん かさ じぶん めんばー はな
高校生もとても楽しい時間を過ごすことが出来ました。最初は緊張していた学生でしたが、時間を重ねるごとに自分からメンバーに話

せきょくてき すがた いんしょうてき こんかいさんか がくせい こんど ぐるーぶほーむ たの こと きかく
しかけたり積極的な姿が印象的でした。今回参加してくれた学生から「今度はグループホームで楽しい事を企画しましょう！」との

ていあん こんご かつどう じゅうじふ おも あら わか ちから か こんご めんばー く ゆた
提案もあり、今後の活動がとても充実していくきっかけになったと思います。新たに若い力を借りて、今後もメンバーの暮らしを豊か

さまざま かつどう とく おも であ ぱれぼれ こだま げんき
にするべく様々な活動に取り組んでいきたいと思います。



（出会いの場ボレボレ 児玉 元気）